



愛知長久手ロータリークラブ

2013~2014

WEEKLY



例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=トヨタ博物館「小ホール」
会長 山田文明 幹事 伊藤広治 会報 赤塚一三
Email : a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局 TEL:0561-64-5446
FAX:0561-64-5459

ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

本日第523回例会 2013年10月9日(水曜日)第515号

歓迎 ガバナー公式訪問

瀬戸RC・尾張旭RC・瀬戸北RC・愛知長久手RC4クラブ合同例会

<本日のプログラム> Today's Program
点鐘

ホストクラブ：瀬戸ロータリークラブ
於：グレイセル

<ロータリーソング> 「君が代」「奉仕の理想」

前回第522回例会 2013年10月1日(火曜日)記録

<ロータリーソング> 「君が代」「奉仕の理想」

総合司会 青山 和成会場設営員長

<出席報告>

会員総数 21名
出席者 14名 出席率66.67% 前々回補正出席率 95.24%



豆カレー
サラダ

<来訪者>

国際ロータリー第2760地区 青少年交換委員会 委員 黒田 勝基様(高浜RC)

<会長挨拶>

愛知長久手ロータリークラブ 山田 文明会長



皆さん今日は！今日から10月に入りました。毎年恒例の赤い羽根の共同募金が始まりましたが、この共同募金運動は今年で67回を迎え、秋の恒例行事となっておりますが、この運動は地域福祉を推進し、明るい福祉のまちづくりを財政面から支援する為の貴重な財源確保について、一人ひとりが協力しあっていく「住民相互のたすけあい」運動です。
本日はゲストに2760地区青少年交流委員会、委員の黒田 勝基さまにおいでいただいております。黒田さまは高浜RC所属で地区青少年交換委員を20年近く務められ、経験豊富なベテランの方です。

地区国際奉仕委員長としても、当クラブの佐藤地区国際奉仕委員長の前任者として活躍され、大変お世話になりました。本日の卓話よろしくお願い致します。

ロータリーでは10月は職業奉仕月間及び米山月間と定めておりますが、お手元のロータリーの友10月号には、RI指定記事として、RI会長のメッセージとして「職業奉仕を考える」と、2014年6月のオーストラリア、シドニー国際大会のご案内として「シドニー不思議な大陸」が掲載されていますので、是非お読み下さい。ロータリーの真髄として職業奉仕がある訳ですが、職業奉仕の第一歩は例会に出席し、職業について語り合い、発想の交流を行い、4つのテストで倫理感を高める事から始まります。私達も加藤 猛職業奉仕委員長を中心に、日々学んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。又、米山奨学事業につきましても、将来、日本と世界とを結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成する事です。これはロータリーの目指す“平和と国際理解の推進”そのものと思っております。当クラブも大島 昭夫米山記念奨学会委員長のもと、共に学んでいきたいと思っております。

最後になりましたが、本日午前中に6月に亡くなられた松原正敏さんのご自宅へ、クラブを代表して丹羽さんと二人でお伺いしてご霊前へお参りして来ましたが、もう早いもので今週で百か日をむかえられたとの事でした。ご両親と妹さんと1時間程お話が出来、少し落ち着かれた様子でしたが、お父さんは夜にはまだ眠れない日があると言われていました。三人の子供さんとお嫁さんは岩作のマンションにお住まいとの事だそうですので、お近くですので皆さんも買い物等でお顔を見かけられましたら、是非とも声をかけて頂けたらと思います。松原正敏さんに代わる事は出来ませんが、私達に出来ることは残されたご家族を陰ながら温かく見守らせて頂くことが大切だとつくづくと思っております。よろしくお願い致します。

<委員会報告>

◆ニコボックス委員会

- ・本日、青少年交換の卓話をさせていただきます。
 - ・RI第2760地区青少年交換委員会 委員黒田勝基様ようこそお出でいただきありがとうございます。本日の卓話よろしくお願い致します。
 - ・青少年交換委員会 委員黒田勝基様ようこそ。卓話よろしくお願い致します。
 - ・本日もよろしくお願い致します。
 - ・10月に入り“ころも替え”身も心も一新したい。本日もよろしく。黒田様ようこそ。
 - ・本日もよろしくお願い致します。
 - ・黒田勝基様よろしくお願い致します。今日はどんより曇り空、私の心も曇り空。よろしくお願い致します。
 - ・本日もよろしくお願い致します。
 - ・黒田さんようこそお出でくださいました。秋というのに暑くて衣替えを迷ってしまう今日この頃です。本日もよろしくお願い致します。
 - ・青少年交換委員会 委員黒田勝基様ようこそおこしくくださいました。本日はよろしくお願い致します。
 - ・だいふ秋らしくなってきましたね。本日もよろしくお願い致します。
 - ・黒田勝基様ようこそおいでくださいました。10月に入ったのにまだ暑いですね。体調にお気を付け下さい
 - ・青少年交換委員会 委員黒田勝基様よくお出でくださいました。卓話楽しみにしています。本日はよろしくお願い致します。
 - ・黒田様ようこそお越しくださいました。卓話楽しみにしております。本日もよろしくお願い致します。
 - ・本日もよろしくお願い致します。
- “ 多国籍 ロシア ブラジル ベラルーシー 日本国籍 欲しガールズ ”

高浜RC 黒田 勝基
山田 文明

伊藤 広治
青山 和成
大島 昭夫
奥野 悦弥
加藤 猛

富田 盛義
中川 清子

丹羽 司一

林 正俊
日野 典子

安田 茂樹

吉田 濱一

小谷 恒夫
(敬称略)

<幹事報告>

- 1) 本日例会終了後役員・理事会
- 2) 次週10月9日(水)ガバナー公式訪問(グレイセル)【10月8日(火)振替休会】
- 3) 第19回全日本ロータリークラブ合唱祭ご案内
平成26年6月7日(土) 12:00開演 愛知芸術劇場コンサートホール
- 4) 配布物 ①ロータリーの友10月号
②RCCパンフレット
③米山記念奨学豆辞典
- 5) 回覧 ガバナー月信10月号
- 6) 10月15日(火)規定休日・・・休会

<卓話>

演題 : 青少年交換活動について
講師 : 国際ロータリー第2760地区 青少年交換委員会
委員 黒田 勝基様(高浜RC)

先ず、自己紹介からさせていただきます。昭和25年生まれの63歳です。職業分類はクロダイト工業(株)銃鉄鋳物製造です。199年6月高浜RCに入会、幹事・会長の経験をしております。学生時代の先輩に誘われまして、1998年から現在まで青少年交換に携わっております。途中地区国際奉仕委員、委員長も経験しております。青少年交換に置きましては2010年9月～NPO法人国際ロータリー日本青少年交換委員会・研修部門担当委員をしております。卓話については今年9回目ぐらいになりますが、「危機管理について」と「青少年交換」についてのどちらかの話をさせていただいておりますが、本日は「青少年交換について」お話をさせていただきますのでよろしくお願い致します。

1. 青少年育成(奉仕)の必要性(歴史)

ロータリープログラムで青少年奉仕(IA・RA・RYLA・青少年交換)は、国際ロータリーのプログラムです。ロータリー章典でルール等が規定されます。

2. 青少年交換実績

1968年より、D.2760は青少年交換実施 派遣402名、受入れ398名。未経験クラブ19クラブ(23%)、10年間経験なし47クラブ(57%)全国ベースでも、リーマンショック、3.11東日本大震災後 激減しています世界的に見ると、100ヶ国以上、8500名以上の青少年が、毎年交換をしています

3. D.2760の位置づけ

ロータリアン数の日本最大地区のD.2760青少年交換実績は、来日学生1人当たりのロータリアン数比率が10年累計平均で458会員で一人の来日学生全国34地区中19位



4. 青少年交換の仕組み

RIの正規のプログラムで、ロータリー章典(Code of Policy)で統制されています。青少年奉仕プログラム(IA, RA, RYLA、青少年交換はともにRIプログラムです)。数あるロータリープログラムで唯一ロータリアンの子弟が参加できるプログラムです。世界共通ルールで交換が実施されています(4Dルール、交換に期間、年齢など)危機管理の体制がある地区としか交換はされません(安全です)。語学勉強ではなく、国際理解、国際親善を目的としています

5. 最も安全で、安く、且つ国際理解に対して効果のある交換プログラムです。

小遣いすら、もらえるプログラムは他にありません。交換学生は、世界中に多くの友達ができます。(1年間の同期生が世界中に)

6. 交換の条件、受け入れてからの留意点、経費の分担など

7. 現在抱えている問題点

- ① スポンサークラブの不足(派遣学生の推薦クラブ)
- ② ホストクラブの不足(来日学生の受入クラブ)
- ③ 危機管理の理解と体制

→ホストファミリーバンクの新設

クラブとしてホストは厳しいが、ホストファミリーになってもよいというロータリアンの開拓、登録(分区単位での受入の検討:他地区の仕組みの導入…)クラブとしてホストは厳しいが、ホストファミリーになってもよいというロータリアンの開拓、登録(分区単位での受入の検討:他地区の仕組みの導入…)一度体験してみませんか? 世界中に、子供ができる喜びがあります。

8. 青少年奉仕は、我々の直接の将来に対する投資です。

『全世界のすべての高校生が、このロータリー交換プログラムに参加すれば、世界の争いはなくなる』2005-06年度国際ロータリー ステンハマー会長の言葉

以上スクリーンも見ていただきながらお話をさせていただきましたが、体感・体験をしていただきましたこと、ホストファミリーバンクのご登録を再度お願いを申し上げて卓話といたします。



10月15日(火)	10月22日(火)	10月29日(火)	11月5日(火)
規定休日	卓話担当:吉田濱一さん (まちづくりセンター)	卓話担当:加藤 猛さん 祝福 (トヨタ博物館)	親睦夜間例会 18:30~ (華野)